

フラメンコを楽しむ人のコミュニティペーパー

Farruca



Vol.14

2009年6月20日発行

www.flamenco-farruca.jp/



Farruca座談会

プロが出逢った
魅力あふれるアルティスタたち
小林弘子・入交恒子・大塚友美



旬モノ バイラオール『Siroco』

フラメンコ寄り道手帖⑮

アスタ マニャーナ

エミリーちゃんのスタジオ新発見!リポート

「Estudio TÉTÉ 籠津弘順フラメンコスタジオ」

読者ランキングIN FARRUCA

「発表会でのハプニングをカミングアウト!」



España Hoy 日替わりランチ

萩原淳子 セビージャ・ダイアリー セビージャという街

スペインの味・超カンタンレシピ マンサニージャティー



LA BUENA PELICULA

それでも恋するバルセロナ

ファルーカでお買物 Farruca Select Shop

Plaza de Farruca ライブ情報

無料

Take Free

フラメンコのアルテは、人から人へと引き継がれる。小林弘子さん、入交恒子さん、大塚友美さんという、それぞれ異なる個性が光るプロのバイラオーラがスペインで出逢った忘れられないアルティスタとは……？（取材・構成／恒川彰子 取材協力／中野スペインバルMonkey-Pod）

Farruca座談会

プロが出逢った 魅力あふれるアルティスタたち

入交 私、昔、小林さんにフラメンコを譲っていただいたことがあるんですよ。

小林 ああ、そんなこと、あったわね！ 恒子さんとゆっくりお話ししたことって今までなかったんですけど、セビージャを思い出すとあちこちの街角で恒子さんの記憶が蘇るの。

入交 セビージャのスタジオで、いつもすれ違いでお会いしていましたよね。真っ青な、きれいなフラメンコ。ありがとございました。すごく気に入ってました。

小林 いえいえ。（マドリッドの）アモール・デ・ディオスでもよく一緒にしましたよね。

大塚さんとはね、ご主人の（ギタリスト）鈴木尚（たかし）さんによく伴奏していただいて。ですから、大塚さんとも何回かお会いしているんですよ。私もアルテフラメンコ（沙羅一栄さんのアカデミア）で何度か唄ったりしていたので。

大塚 そうだったんですか！

小林 22年前にお名前は何つていて、その後モダミカで主人（ファン・ホセ氏）とお話ししていたのを見て、あれが大塚さんなんだって。今日、それで初めてお話しするんですよ。

大塚 入交さんとは1994年頃から4年くらいずっと一緒に仕事をしましたね。アルハムブラ（西日暮里）とかで。

入交 大塚さんが（日本フラメンコ協会第1回）新人公演で奨励賞をとられた時に見ていて「ああ、すごい人だなあ。こういう人が日本にもいるんだ」と思って、その後、何回か舞台のお仕事を頼んだりしたんです。私は、好きな路線なんです。大塚さんって、いい人ですから。昨年、プレステージのライブもすごかったですよね。誰にもできないなあ、これはって思いました。

司会 どんなところがすごい？

大塚 （考えて）私には到達できないところですよ、恒子さんが到達しているところのは。

フラメンコって、ものすごく大きなものなんです。目の見えない方がゾウを触るといったとえ話がありますよね。全体像が見えない人は、鼻を触って「ゾウは長い動物だ」といい、耳を触った人は「平べったい生き物だ」といい。パッツパッツを触って、どこを触ったかによってその人の感じ方はまったく異なる。フラメンコもそのくらい実体が大きいと思うので、その人の見る角度や触れたものによって、だいぶフラメンコ像って異なると思うんですよ。

入交 そうそう、本当にそうよね。

大塚 そういう意味で、恒子さんは、私が見られないような角度からちゃんとしてフラメンコを見ていらして、そこから把握していると思うんですよ。

入交 それってお互いそうじゃない？ それこそ、違う角度からフラメンコを見ていく訳だから。

心に残るアルティスタ

小林 私はスペインで15年間暮らして、スペイン人カンタオールのファン・ホセと結婚しましたが、アントニオを妊娠してから6年間はまったく踊っていないのよ。家の目の前に（ファン・ホセが所属する）スペイン国立バレエ団の稽古場を見ながら。

育児に追われ、その上子どもは2人とも喘息で、全然レッスンの時間はとれなかった。主人も子どもも第一の人でしたから。
入交 そうなんです。優しそうな方で



来日したカルメラ・グレコと三ノ輪の小林さんのスタジオ前で（写真提供：本人）

したよね。

小林 娘のカルメンが幼稚園に行きたから、カルメラ・グレコに習いたんです。毎朝5時半に起きてお弁当作って、子ども2人を日本人学校に送って、帰ってきてメルカド（市場）に行って掃除、洗濯、食事の支度をしてスタジオに駆け込むという毎日。スタジオに着く頃には疲れはピークでしたけれど、レッスンは本当に楽しかった！

大塚 お稽古は何時から？

小林 1時から3時。

大塚 1時まででそれを全部！ やって？

小林 レッスンが終わって、子どもを学校に迎えに行くと、その後宿題をさせて。もう夜の9時になると疲れて倒れそうでしたよ。

2年間、毎日レッスンに通ったんだけど、もう来週からは（貯金が尽きて）月謝が払えない、でもカルメラの踊りはすごく好きだから見学させて、と言おうと思ったその日にカルメラが「お金、どう？大丈夫？」って。事情を話したら「何言っているの、毎日レッ



Photo:大森有起

小林弘子（こぼやし・ひろこ）
1957年生まれ。カルメラ・グレコ、ラファエラ・カラスコ、マノロ・マリノ、ファルカ、カリメ・アマジャラに師事。結婚、出産を挟みスペインで15年間暮らし、1999年帰国。
<http://www016.upp.so-net.ne.jp/carmela/>



入交恒子（いりまじり・つねこ）
1961年生まれ。小島章司、カルメン・コルテス、
マヌエラ・カラスコ、アナ・マリア・ロベスらに師
事。2度に渡り文化庁芸術祭参加公演で優秀賞受賞。
<http://margarita.el-flamenco.com>

2年間無償で教えてくれたカルメラ・グレコ。 感謝の気持ちを忘れないためスタジオの名前に（小林）



「スンに來なさい」って。その後も2年間、無償で教えてくれたの。

入交 すごい。ちょっと考えられないですよ、ふつうは。

小林 ファン・ホセの家族はフラメンコファミリーだから、フラメンコはお金を稼ぐためのものであって、お金を払って習うものじゃない、という考え方の。

ファン・ホセと、カルメラの妹のローラ・グレコは同じバレエ団だったから、彼がどのくらい稼いでいて、どんな性格で、私がどんな生活しているのか、みんな知っていたのね。私は、本当にカルメラには感謝していて、人間って順風満帆になるとそういう気持ちで忘れてしまうから、日本に帰国した時、私のスタジオに彼女の名前をつけたの。

司会 フラメンコはお金を稼ぐためのものという話が出ましたが、スペインでそういう文化の違いを感じることは？
入交 ありますよ。で、私たちがそういうカルチャーを知らないだけで、傷

つのは勝手なんでね（笑）。どっちが悪い、とかじゃなくてね。

大塚 そうそう。

入交 だからカルチャーショックの連続で、だんだんね、あ、そういうことなんだって、わかるようになってくる。その繰り返しですよ。

私は、小島章司先生のお力添えを頂いて、スペイン政府の奨学生として初めて渡西した時、アモール・デ・ディオスに着いているんなクラスを見たんですけれど、その時カルメン・コルテスの弟さんがギターリストでいて、知り合って。マリオ・マジヤが来日したとき、カルメン・コルテスと一緒に来ていて、すごい人だって評判は聞いていたんです。きれいだけど、とっても野生的で。

小林 当時、いなかっただですよ、あ、あいう雰囲気の人。

入交 そう、その野生的な雰囲気惹かれて、そういう匂いがしたのは彼女だけだったの。週5日クラスレッスンを受けて、個人レッスンもとって。

日曜日は闘牛に連れて行ってもらったり、習慣とか、考え方とか、一緒に過ごす中で教えてもらった気がしますねえ。レッスンの中で技術を教わるだけではなくて、ブレリアならヘレスに行かなきゃ、とか、後に出会うんですけれど、マヌエラ・カラスコのこういうところを見ておきなさい、とかね。

小林 それはすごいですね。自分が一番って思っている人が多い時代だったから。

入交 そう、開かれていた人でした。彼女のアドバイスが心に残って、それをやるのに10数年かかりましたけれどね。ヘレスでも素晴らしい先生に出逢えたし、そこに行かなければ感じられないものがあって、そこに導いてくれたのがカルメン・コルテスなんです。

10年後にまた、彼女のクルシージョに参加するんですが、その時は昼間はレッスン、夜はフイエスタで生徒に必ずブレリアを踊らせる。ギターリストや歌手の手を呼んできて。そのクルシージョには5、6年間、毎年通いました。アルティスタの中に身を置く、という体験をさせてもらったんですよ。でもねえ、厳しかったですよ、個人レッスンでは、音の聞き方で、この「1」というところでの辺に音が入るかって（笑）。コントラ・ティエンポで入れるつもりが「ちょっとこっち寄ってる！」って、ものすごく厳しくて。最初は、言われていることが分からないですよ。え？ちゃんとやってるじゃない、って（笑）。

大塚 私は10代後半からロックバンドをやっていたので、音楽の世界からフラメンコに出会ったんです。当時は、キーボードを弾いていて。無国籍音楽が流行っていたこともあって、曲作りの素材を探していたんですね。でも、フラメンコに出会って、あ、これは身体（踊り）から入ろう。そこから出てきたものが、自分にとっては本物だと思って。

渡西して最初はコンチャに、その後ファルコに習って、やはり彼との出会いは大きかったですねえ。とても優しくして、あなたがたい人だったんですよ。レッスン自体は結構放任主義。足りとつ教えたなら、後はできるまで放ってお

かれる、って感じ。彼はずつと横に座ってリズムをとっている。

司会 すごいプレッシャーですね。

大塚 ううん、本当にあなたがかい目なの。できるところまでやってみな、という感じで。それで、アドバイスしてくれる言葉が「柳のようにしなるんだ」とか「鳥が大きく羽を広げるようにするんだ」とか。自然への尊敬の気持ちがあった、私はとても共感したんです。彼の存在そのものが百獣の王みたいな感じで、皆から尊敬されていましたよね。ヒターノの中では、ファルコがいる、ということをものすごく誇りにしているのが切々と伝わってきて。

彼は、誰にも真似できないようなウニコ（唯一つ）な芸を持っていたんですが、その芸は周りにいる家族やヒターノ、みんなのものだったのね。彼が自分のアルテだけに固執したら、ああいう踊りにはならなかったんじゃないかな。

彼は恐らく、稽古場の鏡に一人で向かって練習する時間よりも、家族や自分を取りまく社会の中に身をおく時間のほうが多かったんだと思う。

スペインでも今、芸がどんどん個室化しているような気がします。稽古場で、鏡の中の自分とまじりともせず向き合う、というのは芸人だったら通らなければならぬ道なんだけれど。

野生的な雰囲気に惹かれたカルメン・コルテス。 フラメンコの広い世界へと導いてくれた（入交）





大塚友美（おおつか・ゆみ）
1963年生まれ。コンチャ・バルガス、エル・ファルーコ、ファナ・アマジャらに師事。2000年、故郷・浜松に活動の拠点を移す。08年度浜松市ゆかりの芸術家に選ばれる。
<http://www1.odn.ne.jp/arsaytoma>

ファルーコは鏡に向かう時間より、家族や周りの社会と過ごす時間が長かったんじゃないかな（大塚）



それは、自分の（精神）世界を広げることにはなっても、フラメンコの世界は広がらない気がするの。だから、スペイン人の踊りでも、その人個人の世界しか見えてこなかったりすると、あ、そうじゃないものが見たいって思う。
小林 ファルーコの生命空間が広い、というのかな。ある物理的な場所にはとどまらない存在感がありましたよね。そして、彼のヒターノとしての使命感。彼が頑張ることで、ヒターノの社会が何かを訴えていく力を得る、というように。彼はもちろん、意識してはいないけれど。
入交 私は、そういうヒターノの世界の踊り手にすごく憧れもして、でも、知れば知るほど遠のいてしまうということもあって、自問自答です。
初めてスペインで1年修業して帰った時、一生懸命踊りのノウハウを身につけて帰ったつもりが、東京でスペイン人と一緒に仕事を始めるとまた全然違う世界が見えて来て、実践の必要性を思い知らされました。その結果、彼

らアルテイスタ達との交流もふえて、だから余計、そういうふうにはギャップを感じる時があるのかもしれないですね。人によっては「彼女は私達と同じような感じ方をする」と言われることもあって、だいたい慣れてきたかなあとは思いますが。
小林さんはスペイン人とファミリアになられて、そういう体験を日常でなさって、すごいと思います。

人生とフラメンコが交差するとき

大塚 今、渡西する機会が増えていますが、鏡の前で練習したのをそのまま人前に持ってきてきちゃう。お客さんがいるようで、実はスタジオの延長上になっているのを感じる時があります。
入交 舞台って、最終的にその人の生き方が出ちゃいますよね。私はそういうものだと思いますし、それに気が付くのがいつかなって。クラシックバレエはやはり完成度が求められるでしょう。でも、フラメンコはその人の個性とかね、「違うからいいのよ」というのがあって。今は、これはできて当たり前という、ちょっと表面的な技術で競うようなところがありますね。
大塚 私たちは鏡を見るところから始まっていきますよね、フラメンコを習うということが。でも、スペイン人がいつ鏡を見たかって考えると、それまで

に過ごしてきたフラメンコ的な時間があるに豊かで、長い。ファミリアに囲まれて、人を見ながら踊るということが当たり前で、そこで培われてきたものってすごく大きいと思うの。

フラメンコとパートナー

小林 お2人とも主人がギタリストで、日本人で一生懸命フラメンコをやっている人と一緒になったのは、とてもいいと思う。
入交 そんな（笑）、スペイン人だっ ていいじゃないですか。
小林 スペイン人はやっぱりどこかで「外国人にはできない」って思っている。自分たちの文化だから。

大塚 我が家は、年1回の公演の時に一緒に練習するくらいで、それ以外はお互い単独行動ですよ。
入交 そうですね。私は地方の仕事に行くこともあるので、そういう時、よく分かってくれている人がいるというのはありがたいです。でも、フラメンコのとらえ方について違う部分もあるので、話していく中でその差異を感じることもあるし、最終的には似ていると思うんですけど、お互いあまり地雷を踏まないように（笑）しているんです。

毎回公演で、一緒に試行錯誤しながら創りあげていくんですけど、お互いクセも分かっているんで、あ、またあなたのそれね、とか、私のまたこれだね、とかね（笑）。でも、その作業がとても楽しいです。

小林 私は、スペインでラファエラ・カラスコに習ったときに、そのコンパのとり方を家で復習していたら、ファン・ホセに「家でフラメンコするな！」って。
大塚 ああ、ありますよね。家は、仕事と関係ない「家」であってほしい、という。（高橋）紀博さんはそうは思っ

ていないから、家の中にフラメンコがあっても自然なんじゃないかな。
入交 うーん、なんかね、フラメンコと3人で結婚しているって感じなの。だからこそ、続いているんだと思う（笑）。

小林 でも、私も今、自分がスタジオで教える立場になって、レッスンを終わって家に帰ってきて、息子（20歳）がリビングでバタバタやっているの「家でフラメンコやめて」って言っちゃうから。でも、ノリ出すと夜中、2人で踊ったりするんですけど（笑）。

読者へのメッセージ

入交 私は、不器用ながらも時間をかけてフラメンコを習得していることが、結構気に入っています。私たちがフラメンコを始めたときは、情報も少なく、いろんなことを知るのにこう、探っていくって、少しずつ、少しずつ時間をかけて分かることがあって。今もその途中ですけれど。

大塚 今って、欲しいものがあるとすぐつながらない？ だから、ちょっとでも時間がかかったり、遠回りすると不安になっちゃうのかなあ。フラメンコも煮込み料理のように、じっくり愛情こめて煮込んであげれば、ご本人の人柄やら、人生やらが溶け出して美味しくなると思うんです。若い方たちが、早く上手にならなきゃいけないって、とても急いでいるように見えて、苦しそうに見えます。

入交 自分のペースを保ちづらいつていうのはあるかもしれないですね。
小林 人と較べない。自分のやっていることを信じて、コツコツ登っていく。不器用で、遠回りをしたからこそ、その振り子に他の人では出せない重みや深み加わると思うんです。つらいですけど、楽しみながら踊り続けてほしいと思います。



今回の : バイラオール
旬 『Siroco』

力強いサパテアードと全身から 発せられる熱いアイレ 場を圧倒するパワーの源とは

「この街で一番踊れる男を教えてください」—長距離バスに揺られ、目的地グラナダに降り立った20歳の日本人青年は、行くあてもなく、街の人々に尋ね回ったという…。まるで、映画の冒頭シーンのような光景。それがSirocoさんのフラメンコ人生のスタート地点だった。

偶然観た映画「カルロス・サウラのフラメンコ」で、初めてフラメンコを知った。これこそ自分が求めていた踊りだ!と、即スペイン行きを決意。「スペイン語も話せない、泊まる場所もないという僕の最初のアドレスは、外国人ヒッピーに紹介された鉄格子の扉のみの洞穴だった(笑)」—何も持たない者ゆえの強さともいべきか、フラメンコに対する熱意に裏付けされた行動力というべきか…。グラナダでは、ルイス・デ・ルイス氏に付き、見よう見まねでフラメンコという踊りを、日々体に刻み込む生活。その後一旦は日本に帰国、稲田進氏やハイメ吉川氏らに師事し、渡西を繰り返す。留学先のセビージャでは念願であったファルーカ一族に師事し、自分の中にあるフラメンコのカタチを具現化させていった。昨年はリスペクトするファルキートにプライベートで付き、改めてフラメンコの原点に立ち返ったという。

いち外国人である青年の人生を左右してしまったフラメンコという世界。Sirocoさんにとって、フラメンコとは?

「フラメンコそのものはヒターノの文化であり、ヒターノが作り上げてきたものだから、僕には理解しきれない、表現しきれない何かがある。でもその何かは僕の心を捉えて離さない。言葉やカタチだけでは表せない心の中に存在するもの、人の心を動かす術(すべ)を芸術と呼ぶなら、僕にとってフラメンコは芸術…」プロの踊り手として、あえてその《フラメンコの魂》の領域に挑む今、毎日が自分との葛藤だという。「今この時代に生まれ、この道を歩むというのはすごく大変なことだと痛感している。踊り手だからといって、舞台上上がっているときだけが全てではなく、毎日が自問自答の日々です」とアーティストゆえの悩みも覗かせる。「普段の自分は自己表現が下手。家族にも素直じゃないし、友達にも誤解されることが多々ある。踊る事は自分にとっての唯一の自己表現なんです」それゆえ、ステージ上では、心の内にある葛藤や自我、情熱すべてを爆発させる。

私たちが目にするSirocoさんの力強いバイレの源は、芸術を追い求める者の心の叫びなのかもしれない。しかしそれは、決して苦痛に満ちたものではない。「10代の頃からダンスを始め、色んなステージや経験をしてきたけれど飽き足らないし、100パーセント満足する舞台はない。でもそれが踊り手としてのエネルギーになっていると思う。こういう日々の過程も、ステージ上でスポットライトを浴びる瞬間も、人々との交わりも、何よりこの道を志し、フラメンコという芸術を表現すること、全部ひっくるめて大好きなんです」—楽しむことも忘れない。ただ、フラメンコにあくまでストイックな27歳。

「この街で一番踊れる男を教えてください」—Sirocoさんのもとに、青年がたずねてくるデジャブーのような光景が、そう遠くない未来にあるかもしれない。

(取材・文/福田陽子)



Siroco

ライブ出演情報 (詳細はHPにて)

- 6/20(土): Lab Tribe(京都)
- 6/21(日): センターパレスB1F(三重県津市)
- 7/31(金): カサ・デ・エスベランサ(東京)
- 8/9(日): 目黒区民センターホール
- 8/16(日): 京都府立文化芸術会館

Scirocoオフィシャルホームページ
www.siroco.biz





オーナーの伊地知みゆきさん



フラメンコ 寄り道手帖

⑮



アスタマニャーナ

本日のライブ出演者



寄り道手帖、初の関東圏脱出である。愛知県安城市は名古屋近郊の都市。店の名前は「アスタマニャーナ」という。

オーナーは、伊地知みゆきさん。自らもバイレである彼女が店を始めたのは、フラメンコを好きな方達が集まったらう場所を創りたいとの気持ちから。

昨年7月にオープンさせ、約1年になるという。

この店の雰囲気を一言で表せば「アットホーム」。通常は10人程、ショーなどのイベントでは20人程が入れる店内に、舞台のスペース、バーカウンター、そして手作りのタパスにお酒。オーナーの人柄も感じられ、居心地の良い空気に満たされている。

伊地知さんは、2年に1度の割合で、ひと月ほどスペインを訪れる。アパートを借りてフラメンコのクルシージョを受け、生活する。「お金はないけど楽しい」と彼女が語る、そんなスペイン滞在を続けるうち、「フラメンコ好きが集える店を創りたい」と思ったそうだ。

週末(木、金、土)の営業が基本だが、イベントやペーニャ、サークルの集まりも時々開催される。イベント等に協力してくれるギターやカントーの方達が10名程おり、オーナーに相談すれば手配もしてくれるそうだ。

自宅兼店内の内装は、自ら資料を集め、デザインした。店内に飾られたスペインの小物達もとても楽しい。壁の絵は、毎月新しい絵が飾られる。色々なバイレさんをモデルに専属の画家が制作しているという。

そして、手作りのタパスは、スペインで友人のお母さんから教わったものやバルを食べ歩いた経験をもとに創作したもの。料理を作り、接客し、唄い、踊る。そんな彼女はパワフルで魅力的である。

「採算は度外視。趣味で続けられれば」と語るオーナーであるが、そんな彼女の魅力に惹かれてフラメンコ好き達はやってくる。

客人達は、名古屋や岡崎などの近郊からはもちろん、東京、静岡、岐阜、三重からも、電車に乗ってやってくるそうだ。

客同士知らぬ顔でも、自然と打ち解けてしまつことがあっても解る気がする。

完全予約制。夜の11時半まで。飲んで、踊って、唄って。

フラメンコ好きの、夢のたどり着く先は、こんな形なのかもしれない。

イベント等の情報は千から。
<http://kamezo.cc/bog/1670/>

DATA

Hasta Mañana

アスタマニャーナ

愛知県安城市法連町 15-9
Tel 0566-55-3224

アクセス
○JR安城駅 徒歩10分
○名鉄南安城駅 徒歩8分

営業
木・金・土曜日
18:00~(完全予約制) 23:30



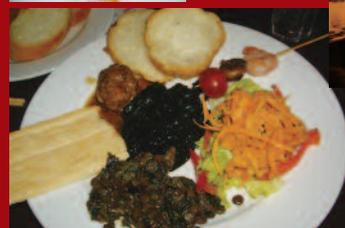
グラナダ・アルバイシンの風景画



店内に毎月新しい絵が飾られる



アルボンディガス 550円



本日のタパスプレート 1800円



ライブ終了後も店内でフラメンコは続く

エミリーちゃんの
スタジオ新発見!リポート



踊りにドラマ求める静かなレッスン

Estudio TÉTÉ 笹津弘順フラメンコスタジオ

横浜に本格的なスタジオを構える笹津弘順フラメンコ教室。
フラメンコを軸に多彩な舞台で活躍する氏のレッスンは、
「踊る身体づくり」を基本にすえた
上達への確かなステップだった!



誰にでも分かりやすく、理論的に 伝えてくれる

フラメンコの動きって激しくて、振り付けも難しい。よく「見て振りを盗め」って言うけど、早すぎて何を盗んだらいいのか分からない〜。でも、笹津先生のレッスンは違う!

フラメンコの情熱的な動きとは正反対に、先生の説明はとても理論的で分かりやすい。ホレボレするようなしなやかな身体の動き——それを、具体的に身体のどの部分を動かすのか、口頭で丁寧に説明しながらレッスンは進んでいく。フラメンコを感じる、静かな時間が流れていく。これって、先生が言う「心と身体の会話」でもあるのかなあ。

テクニカのメニューがとても充実していて、これを受けるだけでも上達しそう。丹念に身体をほぐしたあとは、ブラッソ、身体をひねる、重心の落とし方、プエルタ、サパテアードで、最後はエスコビージャから抜けるところまで立派な振り付けがついて生徒さんのテンションも最高潮! まだ、テクニカのクラスなのに〜。

先生は、生徒さんに対しては「早く上手くなってほしい」そうですが、その場で出来る、出来ないは問わないようです。「すぐにはついていけないかもしれないけれど、毎週通ってトレーニングするうちに、絶対上達している自分に気が付きます」って。

先生自身が、フラメンコを踊るために 20 代後半からバレエレッスンにも通い始めた経験の持ち主。「初心者のくせにプロクラスに交じってやっていたから、先生は呆れるばかりだったけど。だから、他の人を見てどうやるんだろうって考えたり、試行錯誤。その経験から、出来るだけ身体の動きを分かりやすく、理論的に説明したい」のだそうです。

レッスンの最中、生徒さんから笑いがこぼれるのも、教える側にゆとりがあるから? ちょっと大人なレッスンを感じた一日でした (エミリー)



教室情報

http://www.tete.vc/
TEL: 045-212-9279

横浜市中区南仲通り3-26 カーニープレイスB1F
(みなとみらい線馬車道駅・7番本町通り出口より徒歩3分/JR・横浜市営地下鉄関内駅より徒歩6分)

「第5回 Estudio TÉTÉ発表会」

- 日時: 10 / 31(土)16:30開場、17:00開演予定
- 場所: 横浜市教育文化ホール(JR関内駅徒歩1分)
- チケット: 3,000円(全席自由)



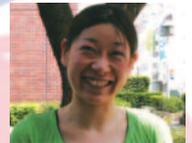
中林 陽子さん
(中級クラス)



先生はフラメンコだけでなく、モダンダンスやバレエも習得されているので、ダンサーとしての身体づくりをしっかり教えてくれます。私はエレガンスを大切にしている、男の先生なので力強い、きりっとした感じかと思われれるかもしれませんが、先生の踊りはとても上品で素敵です。男の先生だからと躊躇されている方、そんな心配は無用ですよ。ちゃんと自分の中でエレガンスに転化できる踊りを教えてくれます。



「充実したメニュー」と定評のあるテクニカクラスは「レッスン受けた〜」という満足感と「続けていけば上手くなる」という期待感がふくらむ!



桑原 万裕子さん
(上級クラス)

身体の軸を意識することや、上半身の使い方など、テクニカのレッスンでも鍛えられます。細かい振りよりも、空間をどう意識するか、ということをよく言われます。形にとらわれるな、ということでしょうか。先生の振り付けは、1コンパスがとても充実しているので、要求されるレベルは高いかも。でも、同じ練習がテクニカの中で繰り返して繰り返して出るので、気が付かないうちに上達していることがあって嬉しいです。身体を十分に使って踊りたい方には、ぜひオススメのスタジオです。



2008年 Estudio TÉTÉ
第4回発表会



笹津弘順(のつ こうじゅん)プロフィール

1994年 日本フラメンコ協会新人奨励賞受賞。その後渡西しマノレーテ、グイト、シロー、アントニオ・レジェス、ペドロ・アスリン他に師事。1998年 横浜・馬車道にEstudio TÉTÉを設立。主な出演作品/花岡陽子公演「うないおとめ」(08)、小松原舞踊団新春公演「炎とフラメンコ」(07)、小松原舞踊団公演「真夏の夜のフラメンコ」(06)、マリア・パレス日本公演「Sevilla」(06)



◎ 笹津弘順先生からのメッセージ

激しく打ち鳴らされる音、そしてその音を操る変幻自在な身体。そこには確かな意志が見えた。決意が見えた。激しくも決して品格を失わないその美しさは、見た者の心を鋭くえぐった。フラメンコを知りたいよといまいと——。

これは私がこの道を選ぶきっかけになった師匠の舞台の感想であり、またこれが私の目指す踊りの原点ともなった。思う気持の強さだけで人の心に届くのなら苦労はない。じゃあ、どうする?

沸き出る感情を身体の各部位に伝え、片足から片足に体重を移しながら耳から入ってくるギターの調べやカンテ、パルマに乗せていく。まずはその方法を知らねば……。

突き詰めればまさにその方法技術の習得に尽きるところか。心と身体の会話が増えれば増えるほど、忠実に思いを外に伝えられる。上手、下手というくりくりではなくて、学んでいく過程での発見こそが大事なのだと思う。

その為に必要なこと、僕が学んできたことを惜しみなく伝授しているつもりです。ただか趣味の踊り、でも上手になりたいと自分で選んだ踊り。

納得するのは難しいけれど、求めるものは遥か遠くにあるけれど、新たな発見を喜びに変えて共に向かおうよ。フラメンコにココロを奪われた同志として。



Té De Manzanilla

マンサニージャティー

スペインではカゼ、頭痛、食べ過ぎのときにも『マンサニージャを飲みなさい!』と言われます。マンサニージャはカモミールティーのこと。鎮静作用、リラックス効果、消炎効果などがあり、夕食後や眠れないとき、カゼのひき始めに効果があります。

他にも
頼まれていた
ハーブティー
としては

- ☕ ティラ(リンデンティー)
鎮静作用、血圧を正常に戻す、利尿作用やダイエットティーとして有効。
- ☕ メンタ・ボレオ(ミントティー)
消化促進、食欲不振、リフレッシュ効果、鎮静作用、殺菌効果など。
などがあります。

これからの季節、さわやかなハーブティーを手軽なティーバッグでスペイン流に楽しんでみませんか?

☕ マンサニージャティー(はちみつ入り)

用意するもの マンサニージャ・ティーバッグとはちみつ(お好みで)
ポットまたはカップで、十分にマンサニージャの香りを抽出します。
お好みではちみつを入れて、リラックスタイムにいかがでしょう。

☕ マンサニージャとティラのブレンドティー

用意するもの マンサニージャ・ティーバッグ…1 ティラ・ティーバッグ…1
各々にシングルティーとして充分に美味しいのですが、ブレンドをすると、更にまろやかになり飲みやすくなります。

☕ フレッシュハーブのアイスミントティー

用意するもの ペパーミントの葉…1束 氷…適量
生のミントの葉をちぎりながらポットへ入れます。
湯を注いで4~5分ほど蒸らすと出来上がり。
さわやかな香りが広がります。ホットでも
氷の上から注いでアイスティーにしても楽しめます。



スペインの ティーバッグに注目!

スペインでは、「マンサニージャ・コン・ミエル(はちみつ入りマンサニージャ)」「ティラ・コン・ミエル(はちみつ入りティラ)」などが販売されていて、とても人気です。はちみつの甘みと香りが効いて、手軽にハーブティーが楽しめます!これからの季節、アイスで楽しむのも美味しそう!



LA BUENA PELICULA



Vicky Cristina Barcelona それでも恋するバルセロナ

“愛”に関しては、人はとにかく柔軟じゃないといけない。 —ウディ・アレン

ニューヨークの恋の巨匠ウディ・アレンが、太陽が降りそそぐバルセロナを舞台に創りあげたセクシーでロマンティックな傑作。

ひと夏を過ごすためにバルセロナを訪れた親友同士のヴィッキーとクリスティーナ。婚約中の慎重派ヴィッキー(レベッカ・ホール)と恋愛体質な自由人のクリスティーナ(スカーレット・ヨハンソン)は、ある日セクシーな画家ファン・アントニオ(ハビエル・バルデム)に出会い、同時に彼に惹かれていく。そこに、美しく激情的な画家の元妻(ベネロペ・クルス)も現れて、ふたりのひと夏の恋は、複雑に想定外の展開になっていく。

スペインの土地と人が持つ情熱とエネルギーな魅力を、この作品でウディ・アレンはコミカルかつセクシーに語ってくれる。特に魔性の元妻を演じたベネロペ・クルスは野性的な輝きを放ち、見事この作品でアカデミー賞助演女優賞を受賞している。そして、名優ハビエル・バルデムはスペイン男の魅力全開でアメリカ娘たちを誘惑する。また、ふたりが週末旅行に訪れ、恋に落ちるスペイン北部の“オビエド”は、ウディ・アレンのお気に入りの美しい街で、彼曰く「オビエドは、魅惑的でエキゾチック。まるで世界に属さないかのような、おとぎ話のような街だ」。もちろん、グエル公園をはじめとした、バルセロナの街の名所もふんだんに登場する。

最後に勝つのは恋する情熱か、冷静な自分か。ウディ・アレンならではの恋の名言の数々を味わいつつ、バルセロナでの恋のパカンスを体験してみよう。

監督・脚本:ウディ・アレン
製作:レッチェ・アロンソン/ギャレス・ワイリー
/スティーヴン・テネンバウム
撮影:ハビエル・アギーレサロベ
美術:アラン・パネ
出演:スカーレット・ヨハンソン/ベネロペ・クルス/ハビエル・バルデム/レベッカ・ホール
2008年アメリカスペイン/96分/カラー
/後援:スペイン大使館/協力:セルバンテス文化センター/配給:アスミック・エース/
2009年アカデミー賞助演女優賞受賞
2009年ゴールデン・グローブ賞作品賞受賞
2008年ゴヤ賞助演女優賞受賞
2008年ボストン映画批評家協会賞助演女優賞受賞 他多数受賞。

6月27日より全国ロードショー

<http://sore-koi.asmik-ace.co.jp/>

©2008 Gravier Productions, Inc. and Media Production, S.L.

今号の
お題

「発表会でのハプニングをカミングアウト!」

1位

やっちゃった!
「衣装編」



- 本番の舞台上で、ファルダのファスナー全開だったことがございます…。(T・Kさん/歴20年)
- 会場に行く途中、コンタクトレンズを入れた目がゴロゴロするので、トイレに寄りハードレンズを洗っていたら…流してしまっただけ、集合時間より早目に目玉に装着して急いでお店に駆け込み、異例の速さで視力検査をしてレンズを作ってもらえました。(U・Aさん/歴9年)
- ステージ上では気づかなかったが、異常な汗とヘタなメイクのせいで、踊り終わったあと鏡を見るとお化け物だった…。お客さんには分からなかっただろうと自分に言い聞かせるものの、後日、ズームで撮られたビデオを見てガックリ。(T・Yさん/歴6年)
- 早着替えて、急いでステージに立ったは良いけれど、ファルダの後ろの一部分がベチコートに、はさまったまま出てしまい…踊り始める前に先生が気づき、後列の人に伝えてくれて直してもらえたので、何とかセーフ。(M・Kさん/歴12年)
- 1ヶ月前から衣装を購入し、気合を入れていた私。そのまま前日まで袖を通さず、いざ着てみると連日の練習で激痩せしていたようで、ワンピースがプカプカ。喜んでいいのか悪いのか、深夜の針仕事となりました。(T・Sさん/歴7年)

総評



ファルダにまつわるハプニングが多数。連日、踊りの練習に尽力しただけに、衣装での失敗は悔しいもんだ。でも「ギリギリ間に合った!」というセーフ談も多く、皆さんの努力は神様はしっかり見ております。一方、「緊張のあまり…」というコメントが目立った演目でのミス。これも「練習不足」という理由ではないのがエライ!! と、ファルダ・スタッフは関心している次第です。ハプニングも良き思い出…なんて、慰めにはなってない?!

2位

やっちゃった!
「演目編」



- 舞台のセンターに行く前にしや幕がおりてきて前に出れなくなりそうだったとか、出番なのに出るのを忘れてたりだとか、よりによって本番でしくても…という失敗が多い私です。(M・Kさん/歴12年)
- 初めての発表会。群舞でもヘタな私は後列の目立たない場所だったので、当日、私の前列の人が病欠。実はそのヒトの振りを盗み見てやっていた私だけに…天罰です。(Y・Fさん/歴4年)
- 初めての発表会で、アガリ症の私はステージで頭が真っ白に。何がなんだか分からず最後まで踊りました。後日ビデオを見るとちゃんと踊っていたけど安心。ただ記憶がないという事実が怖い。(O・Kさん/歴8年)
- 当日、朝から緊張のあまり水分ばかり摂っていました。結果はお約束の腹痛。あまりの痛さに、ある意味、踊りの緊張どころではありませんでした。(A・Yさん/歴5年)
- 友人の発表会を見に行った時に目撃した光景。かなりの人数でセビジャーナスを踊っていたのですが、一人の女性の手が隣の女性の頭に直撃しお花が飛びました。それだけならよくある光景なのですが、次の瞬間、その女性がやり返した!偶然か、それとも…恐ろしい。(Y・Kさん/歴5年)

緊張すると、吐き気がすごい私。本番前もゲゲ。終了後もゲゲ。発表会終了後の記念撮影は、いつも目のクマがすくくて、ゲツツリしている。(H・Iさん/歴4年)

番外

次回は

『ワタシの妄想フラメンコ』

先生の踊りを観て…、タブラオでの憧れのバリエを前に…、「ああ、ワタシもこんな風に踊れたら」とアレコレ妄想しますよね? ええ、するはず。いや、しているに違いない!と勝手に決めつけ、あえてお伺い致します。「アナタの妄想フラメンコ」とは?例えば、ワタクシの場合…ライブを観に行く度に、突然の飛び入りで華麗に舞う自分を想像します、ハイ、皆様も妄想も是非、誌上でカミングアウトしてください!

● 回答はこちらまで
<http://www.flamenco-farruca.jp/>

3位

こんなハプニングはアリ!
「感動編」

- 私たちのグループは、クラスでもどちらかというと落ちこぼれ組(皆ゴメン)。だからリハーサルでも誰かが音をはずしたり、振りを間違ったりと完璧だったことはありませんでした。ところが本番に奇跡が!初めて、全員ピシッと決まったのです。これには先生もビックリ。ステージの神様が降りた? (S・Mさん/歴4年)
- ソリが合わず、かなり意地悪も言われたりして、ほとんど口も聞かなかったクラスメイトが、本番終了後に「とってもうまく踊ってたよ。頑張ったんだね」と声を掛けてきたこと。今では良い友達でありライバルで、発表会が縁だったと思う。(Pさん/歴6年)
- むちゃくちゃ厳しい先生が、発表会終了後、「皆の成長ぶりに感動した!」と言って泣いたこと。(N・Nさん/歴3年)

Junko Hagiwara's セビージャ・ダイアリー

Vol.2 セビージャという街



セビージャが好き?この質問に答えるのは難しい。嫌いな所はいっぱいある。人は謝ることを知らない。口先ばかりで表面的。東洋人をバカにするし、スーパーの店員は客を客とも思わない。セビージャ外国人課の職員の怠慢に至っては天罰が下るに値する。この7年間、本気で決闘を申し込んでやる〜!と思ったことが幾度あっただろうか。(申し込んでないけど…)私の周りの留学生は、フラメンコが好きでもセビージャの人や生活に耐えられなくて、憤って帰っていく。3ヶ月が限度という人も多い…異論はない。

でもそれでも私がセビージャに在るのはなぜだろう?もちろんフラメンコを学んでいるからなのだけれど、マドリッドやヘレスに留学する人もいるし、日本でも、もしくはYouTubeでもそれは学べます。でも私は、まだここにいる。

ユーロ導入後物価が上がって、街の様相も変わってきた。でもセビージャには「何か」がある。橋を渡りただひたすら街を歩き、今日何を食おうか考える。人と出会い、面識もないのになぜかおしゃべりする。笑い、空を見上げ、道に放置されている犬の落し物に気をつける。家とスタジオの往復の毎日では感じられない「何か」がそこにはある。それは何なのだろう?と考える前に、私の体中の細胞が喜んでいる。それを欲している。吸収している。私はセビージャに包まれて生きている。

セビージャはセビージャなのだ。いつの日か本当に別れを告げなければならぬ時、私は自分の腕をもぎとられるような痛みを感じるだろう。

でもセビージャは存在し続ける。ここにある。

2009年5月

※2009年7・8月少人数制クルージュ開講予定。

詳細はFarruca Web版内ライブ情報ページもしくは下記サイトに。
萩原淳子公式HP「FLA YUNKO」<http://www.layunko-flamenco.com/JA/>

España Hoy

もっと!知りたい スペイン



Thema 日替わりランチ (スペイン語: Menú del Día)

今回はスペインの昼食について書きます。ご存知の方も多いと思いますが、スペインにはシエスタという習慣があります。シエスタは、午前と午後の仕事の合間の長い昼休みを示します。スペインのビジネスアワーは通常8:30(9:00)~13:30(14:00)と17:00~20:00で、午前と午後の中の数時間がシエスタです。

以前は、このシエスタの時間に昼食をとるべく一度自宅に帰り、家族揃って食事をするのが普通でしたが、現在都会ではドーナツ化現象で勤務先と自宅が離れているなどの理由から、多くの人たちは勤務先周辺のレストランで家族友人たちと食事します。

まず近くのBarで待ち合わせ、Copa(1杯のビールやソフトドリンク)しながらおしゃべりをし、その後レストランに向かいます。各レストランではMenú del día(日替わり定食)があり、まず始めに前菜にあたるもの3~5品、次にメインの3~5品、飲み物(ビール/ワイン/水)からそれぞれ1品を選択してそれにパン、デザートが付きま。

前菜にあたるものはスープ、サラダ、野菜などが多く、お米はサラダ感覚なので日本人の好きなパエージャはこの中に入ります。次に肉や魚、コンソード(豆、肉などの煮込み)などがあります。レストランのみの経営のところは13:00~16:30と20:00~23:00の2回の営業になります。食事時間の違いから、どうしても待てない場合はBarでTapazをつまんでいるとこれで私たち日本人のおなかはいっぱいになります。

定食以外のメニューから選ぶ場合は、店内のテーブルとテラス席のテーブルでは値段が異なり、テラスの方が少し高いのでご注意ください。経済的にもっと安くしたい場合は、中華レストランに行くこともオススメです。通常スペインのレストランで最低価格は7.5ユーロ位ですが、中華レストランの定食は6ユーロ位あります。

いずれにしてもゆっくりの昼食、おしゃべりして午後の仕事に備えます。暑い夏があるスペインならではのとてもゆったりしたすてきな時間です。

(OFC 磯野智子)

お買い上げ頂いた方に! フラメンコ柄

ちみっと早めの バレンシア 2010年
カレンダープレゼント!

※なくなり次第終了



フラメンコ衣裳 バレンシアオリジナル商品 & マントン SALE

〒491-0918 愛知県一宮市末広3-9-12

TEL・FAX 0586(46) 2884

http://shop-valencia.com/

★ホームページ/QRコード(携帯からも)ご覧いただけます★

★ホームページ内の商品のご注文もFAX・TELにて承ります。

※激安SALE価格にて、縫製のほつれや少々の汚れなど気になるお客様はご注文を御遠慮願います(バレンシア判断にて踊りに差し支えないものは出荷致しますのでご了承の上お買い求め下さい)商品はなくなり次第、価格が変わる商品もあります。(御来店の販売は現在中止)



1 バレンシアオリジナル長袖(伸縮素材)
ゴージャスフリルブラウス サイズM

¥19,800 → **¥8,900** (税込)

◆カラー/ブラック・ピスタチオ・オレンジ・
チェリーピンク・ブラウン



2 バレンシアオリジナル
ノースリープゴージャスフリル
ブラウスサイズM(伸縮素材)

¥18,800 → **¥7,900** (税込)

※①②共、
ホワイト作成中



◆カラー/ブラック・ピスタチオ・オレンジ・
チェリーピンク・ブラウン

3 バレンシアオリジナルフリルカシュクール
9~11号の方用1サイズ(伸縮素材)

¥12,800

¥6,900 (税込)



◆カラー/ホワイト・ブラック・レッド・チェリーピンク・ライムグリーン・
イエロー・オレンジ・ターコイズ・ブラウン

4 バレンシアオリジナルソデ付きブラウス サイズM
(伸縮素材)

¥13,000

¥6,900 (税込)



◆カラー/オレンジ・ブラック・レッド・チェリーピンク・ライムグリーン・
イエロー・ホワイト・ターコイズ・ブラウン

5 大判シーヨ 160x72+20cm

¥9,800 → **¥4,900** (税込)



◆カラー
レッド
ホワイト
ブラック
パープル
ピスタチオ
オレンジ
ピンク

6 マーメイドゴージャスフリルファルダ5色

¥19,800 → **¥9,800** (税込)



◆カラー
ワイン・ブラック・ブラウン・
パープル・カーキ

◆丈100 ウエストW総ゴム62~
大人気商品ですのでお早めどうぞ

7 フラメンコレッスンパンツ各種M・L

7-1 ブーツカットM **¥2,800** (税込)
7-2 ブーツカットL **¥2,980** (税込)
7-3 股下85丈ブーツカットM **¥4,900** (税込)
7-4 ストレートM **¥2,800** (税込)
7-5 ストレートL **¥2,980** (税込)
7-6 スカート付きパンツM **¥3,800** (税込)
7-7 スカート付きパンツL **¥3,980** (税込)

使いやすい! 厚手伸縮ポリエステル素材
W総ゴム約65・L約68



9 バレンシアオリジナル白水玉
チョーカー付きワンピース丈約148

¥29,800 → **¥15,900** (税込)



広がり具合使いやすさはGOOD!
総丈長さを記載願います
記載のない場合はそのままのサイズにて
送らせて頂きます(伸縮素材)

スペインにて購入品!
9号に方でしたら体に巻けるこの大きさ!
フリル部分は、強く引っ張ると
抜けてしまう場合があります
通常使用には問題はありませんが
気になる方はご遠慮願います

10 ゴージャス花柄マーメイド+縦フリルトップセット (伸縮素材)
トップ9号M ファルダW63~ 総ゴム仕立て ファスナー無し丈94

¥19,800 → **¥11,000** (税込)



◆カラー
パープル花・ブルー花・ピンク花

11 フラメンコ衿付きトップス M

¥9,800 → **¥3,900** (税込)



伸縮ポリエステル素材
胸パット付き ボディニ重で透け感なし

12 白大玉スノ2段ファルダ
94丈 Wゴム入

¥19,800 → **¥9,800** (税込)



60~72cmまでの方対応 丈94
後ろファスナーホック付き

スノック糸がキョート!

13 スペイン製手書きレース使い
約31cm アバニコ

¥4,800 → **¥3,980** (税込)



ホワイト
バリエーションにも使える大きさ カッコイイ~!

14 リニューアルNEWバタデコウラ

前丈約94 後ろ総丈約178 W約78
後ろファスナー付 重さ1320g
プラス¥3,150にて脇ライン
お直しも可能

¥19,800 (税込)



本格的にリニューアルしました!

A.白大玉×裏フリル白
B.ターコイズ×裏フリル白
C.レッド×裏フリル黒
D.ラベンダー×裏フリルラベンダー
E.ブラック×裏フリル赤
この作りでこの価格!
ウエストボディ部裏も
綿裏生地使用。
フリルも固めの
チュール使用で以前の
ものよりグレードアップ!
なのに価格は
据え置きにて
練習用などに
おススメ!!

10-A スカートのみ
¥13,800 → **¥8,900** (税込)

◆W63~ 総ゴム仕立て 丈94
◆カラー パープル・ブルー・ピンク

15 バレンシアオリジナルマーメイド
フリルファルダ102丈
W総ゴムファスナー付き

¥9,800 → **¥6,900** (税込)



ボデイからフリルまで
ピンポイントでブラックに
ワイド(この部分のみ広がりませ
る)カワイイ!

16 バレンシア オリジナル
グリーンマーメイドワンピース
¥39,800

¥7,900 (税込)



◆丈
後身138
前身138
B 80
C 95
D 95
W 74
フックセーター 調節ひも付き
(柄部分伸縮素材)

17 アバニコ 約32cm片面張り

¥4,200 → **¥2,990** (税込)



◆カラー
ピンク
イエロー
ブラック
ターコイズ
レッド
オレンジ
ホワイト
グリーン
アバニコが可愛い!!
片面張りですがカラーも
数も揃っていますので
この機会にグループ
お教室用にも!!

バレンシア マントン(20~49)

スペイン製

(表記価格はすでにSALE価格にて返品交換不可)

※印刷にて多少の色の違いはご了承願います



18 バラ刺しゅう大判シージョ約160×70+21 cm

¥9,800→**¥5,900**(税込)

◆カラー／ピンク・ピスタチオ・グリーン・オレンジ・レッド・ターコイズ・ホワイト



注) 大判シージョはフリンジ部分が取れやすい構造となっております。ご了承の上お買い求め願います

19 シージョで作ったトップス

¥21,000 ◆カラー

¥7,900 税込



S/バスト80・ウエスト64
M/バスト85・ウエスト70
L/バスト90・ウエスト80・丈前78・後36

20 黒地×ゴールド刺しゅう
135×130+42

¥31,500 (税込)



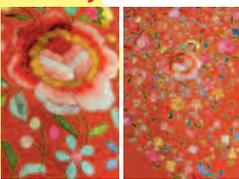
21 ワイン地×ホワイト刺しゅう
135×135+50

¥31,500 (税込)



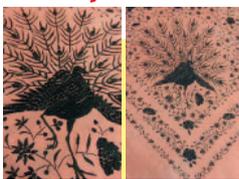
22 朱赤地×カラー刺しゅう
135×135+50

¥35,000 (税込)



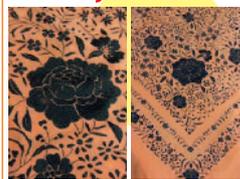
23 薄ピーチ地×黒刺しゅう
135×130+45

¥34,800 (税込)



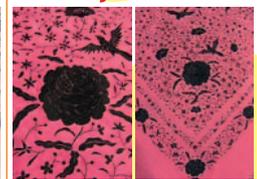
24 薄オレンジ地×黒刺しゅう
130×130+50

¥34,800 (税込)



25 濃桃地×黒刺しゅう
130×126+48

¥33,000 (税込)



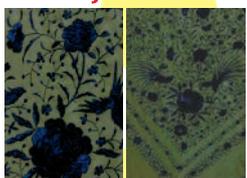
26 薄桃地×黒刺しゅう
130×130+55

¥33,800 (税込)



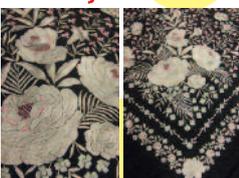
27 抹茶地×黒刺しゅう
130×135+44

¥31,500 (税込)



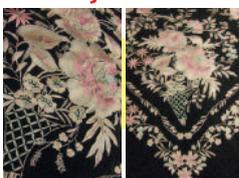
28 ブラック地×ホワイトピンク
刺しゅう130×130+53

¥34,800 (税込)



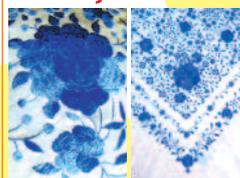
29 ブラック地×ホワイトピンク
花瓶柄刺しゅう130×135+54

¥35,000 (税込)



30 薄ブルー地×ブルー刺しゅう
130×135+65

¥29,800 (税込)



31 ヤマブキ地×ホワイト刺しゅう
140×135+65

¥31,500 (税込)



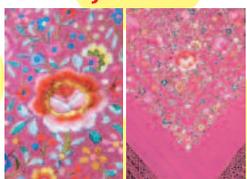
32 ターコイズ地×ホワイト
刺しゅう135×135+50

¥36,800 (税込)



33 ピンク地×カラー刺しゅう
130×135+50

¥34,800 (税込)



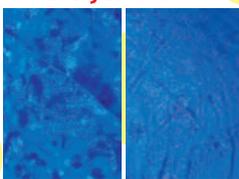
34 クリームイエロー地×同色
刺しゅう130×130+60

¥29,800 (税込)



35 ブルー地×ネイビーブルー
刺しゅう135×135+65

¥39,800 (税込)



36 ベージュ地×同色刺しゅう
135×135+63

¥36,800 (税込)



37 ホワイト地×黒刺しゅう
140×135+60

¥35,000 (税込)



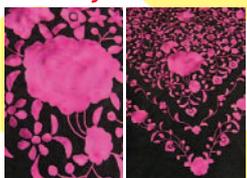
38 ベージュ地×ピンク・ベージュ
刺しゅう130×135+45

¥31,500 (税込)



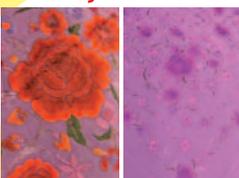
39 ブラック地×ピンク刺しゅう
130×130+44

¥31,500 (税込)



40 ラベンダー地×カラー刺しゅう
130×130+50

¥33,800 (税込)



41 ブラック地×ホワイト・ベージュ
刺しゅう130×135+52

¥34,800 (税込)



42 高級!ワイン地×カラー
刺しゅう130×130+44

¥52,500 (税込)



43 高級!ピンク地×カラー
刺しゅう130×140+50

¥53,500 (税込)



44 高級!カラシ地×カラー
刺しゅう135×135+50

¥52,500 (税込)



45 高級!ブルー地×カラー
刺しゅう135×135+42

¥52,500 (税込)



46 高級!薄ベージュ地×カラー
刺しゅう135×135+50

¥52,500 (税込)



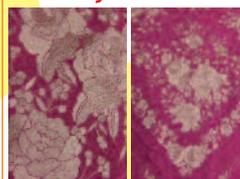
47 高級!フリンジホワイト!黒地×
ホワイト刺しゅう135×135+52

¥55,000 (税込)



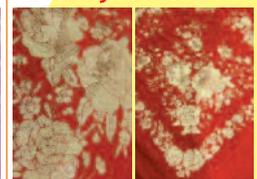
48 高級!フリンジホワイト!ピンク地×
ホワイト刺しゅう130×135+55

¥55,000 (税込)



49 高級!フリンジホワイト!レッド地×
ホワイト刺しゅう130×135+44

¥55,000 (税込)



●注文方法…TEL・FAX・ホームページより、お名前・〒 ご住所・TEL・商品記入願います。SALE価格商品に付き、不良品以外返品交換不可。サイズ生地等ご心配のお客さまは必ずお問い合わせいただきご納得の上、ご購入願います。外国製品に付き縫製等日本製よりしっかりしていない場合がございますご了承願います。縫製・生地等を気になさるお客さまはご遠慮下さい。

- 送料…送料一律¥1,500(代引き手数料込み)お支払いは現金代引きシステムのみ
- お届け…ヤマト運輸(一部佐川急便)3日以内の配達指定でお願いいたします 時間指定も可
- お支払い…現金代引き換システムのみ ※セール価格にて不良品以外返品交換不可

他のSALE商品はまだまだあります!

バレンシアホームページに今すぐアクセス! <http://shop-valencia.com/>

フラメンコ衣裳バレンシア
VALENCIA

〒491-0918 愛知県一宮市末広3-9-12

※現在ご来店不可

TEL・FAX

0586(46)2884

★ホームページ内の商品の
ご注文もFAX・TELにて承ります。





Sembrando

concierto de baile flamenco

baile Susumu Inada
Yusuke Saegusa
Nobumasa Ikemori
Siroco
Yumi Gon
(8.9目黒区民センターホールのみ出演)
Safoka Maeiwa
(8.16京都市立文化芸術会館のみ出演)
Yukiko Okuno

cante Juan Villar Jr.
Takamitsu Ishizuka
Makoto Abe

guitarra
Takashi Suzuki
Ryotaro Shibata

8.9 (sun)
18:00 open / 18:30 start

@ 目黒区民センターホール

■ 入場料 前売り 5000円

■ チケット販売

チケット購入ご希望の方は、下記取扱店または、ご希望の公演・希望枚数・住所・氏名・連絡先をご明記の上、**e-mail: siroco@hotmail.co.jp** または **TEL (075-231-2072)・FAX (075-231-5528)** までお申し込みください。受付終了後、こちらから郵送にてチケット発送いたします。なおご予約終了後のキャンセルはお受けできませんのでご了承下さい。

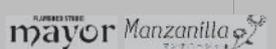
■ チケット取扱店

フラメンコスタジオ・マジョール
住所：東京都杉並区高円寺南1-7-3 山手杉並ビルB1
TEL：03-5377-7788
京都市立文化芸術会館
住所：京都市上京区河原町通広小路下ル東桜町1
TEL：075-222-1046

8.16 (sun)
17:00 open / 17:30 start

@ 京都市立文化芸術会館

当日 5500円 (全席自由)



見学(無料)・新規入会 受付中! <http://www.tete.vc/>

Estudio TÉTÉ
NOTSU Kojun
FLAMENCO

Ticket チケット制
自分のペースで
しっかりじっくり取り組める

初心者大歓迎!
踊りの基礎から丁寧に指導
素敵に舞いたいあなた
さあレッスンを始めましょう!
NOTSU

Estudio TÉTÉ 笹津弘順フラメンコ教室
〒231-0006 横浜市中区南仲通り3-26 カーニープレイスB1
TEL&FAX: 045-212-9279 (スタジオ)
メール: info@tete.vc
みなとみらい線 馬車道駅 徒歩3分 / JR・地下鉄 関内駅 徒歩6分

La Luna de Andalucía

スペイン舞踊振興マルフ財団
平成21年度助成対象作品

10/20 (火) 高知 ラヴィータホール
6,000 (全席自由) 開演19:00

10/24 (土) 東京 草月ホール
S席: 7,000 A席: 6,000 開演19:00

お問合せ:
Tel/Fax: 042-376-6673 (村山)
kasumi@kdlab.jp <http://margarita.el-flamenco.com>

入交 恒子
TSUNEKO IRIMAJIRI

www.makicostume.com

Maki's Costumes
マキ・コスチューム

フラメンコ衣装/注文制作&レンタル

- オリジナル既成衣装
- レンタル衣装450着
- マントン・小物・CD・DVD

Tel & Fax 04-7152-6129
〒277-0885 千葉県柏市西原1-4-4
JR常磐線柏駅乗り換え 東武野田線・江戸川台駅東口下車5分
つくばエクスプレス線流山おおたかの森駅乗り換え 東武野田線・江戸川台駅東口下車5分

フラメンコスタジオ **ドラード**
< グラシアス小林 >

- ・スペイン在住30年
- ・スペインの舞踊団、タブラオなど出演歴多数

見学・無料体験あり
少人数制クラス

〒101-0065
東京都千代田区西神田2-7-14YS西神田ビル B1
TEL 03-3234-6242 FAX 03-6715-1777
e-mail flamenco_studio_dorado@mbr.nifty.com
http://homepage2.nifty.com/flamenco_dorado/

Plaza de Farruca

ライブ情報

●ホール公演

■安田光江フラメンコ塾「2009Flamenco Live」

日時：7月5日(日) 16:30開演
会場：新宿文化センター・大ホール(東京/新宿)
料金：全席自由 ¥3,500(前売 ¥3,000)
出演：B=安田光江 フラメンコ塾生徒、安田光江 C=ミゲル・デ・バダホス、石塚隆充、有田圭輔、元井祥雄 G=高橋紀博、柴田亮太郎、こうずゆうじ Vio=森川拓哉 Per=容昌
問合せ：03-3209-7039 安田塾

■岡本倫子スペイン舞踊団第22回新人公演

日時：7月18日(土)・19日(日)・20日(月)
16:30開場 17:00開演 ※時間変更の場合あり
会場：THEATRE1010 シアターセンジュ(東京/北千住)
料金：指定 ¥5,000(前売 ¥4,500)・自由 ¥3,500(前売 ¥3,000)
出演：B=岡本倫子スペイン舞踊団及び教室生徒 C=クーロ・バルデベニーヤス、手塚環、阿部真、永瀧三貴生 G=ファン・ソト、山崎まさし、今田央、久米道弘
問合せ：03-3590-8238 岡本倫子スペイン舞踊団

■小松原庸子スペイン舞踊団創立40周年記念・第39回野外フェスティバル「2009真夏の夜のフラメンコ」

日時：8月1日(土)・2日(日)
会場：日比谷野外大音楽堂(東京/日比谷)
料金：S席 ¥8,000 A席 ¥7,000円 B席 ¥5,000 C席 ¥3,000 ペア席 ¥5,000
出演：マリベル・ガジャルド、クリジョ・デ・ボルムホス、クリスティアン・ペレス、アンドイッツ・レイバル、小松原庸子スペイン舞踊団 他
問合せ：03-3314-2568 ソル・デ・エスパニーヤ

■Sembrando~concierto de baile flamenco~

日時：8月9日(日) 18:00開場 18:30開演

会場：目黒区民センターホール
日時：8月16日(日) 17:00開場 17:30開演
会場：京都府立文化芸術会館
料金：¥5,500(前売 ¥5,000)
出演：B=稲田進、三枝雄輔、池森暢島、siroco、奥野裕貴子、権弓美(8/9)、前岩里佳(8/16) C=juan villar Jr.、石塚隆充、阿部真 G=鈴木尚、柴田亮太郎
問合せ：075-231-2072 コンフォート企画

■女王マヌエラ・カラスコとGRAN ARTE FLAMENCO

日時：9月14日(月)・15日(火)「Aプログラム」
18:30開場 19:00開演
場所：新宿文化センター(東京)
日時：9月16日(水)「Aプログラム」19:00開演
場所：アートピアホール(名古屋)
日時：9月18日(金)「Aプログラム」19:00開演
場所：メルバルク大阪(大阪)
日時：9月20日(日)「Bプログラム」14:30開演/19:00開演
場所：東京・新宿文化センター
内容：Aプロ=1部&2部 SUSPIRO FLAMENCO/Bプロ=1部 HOMENAJE A MARIO MAYA 2部 SUSPIRO FLAMENCO
出演：B=マヌエラ・カラスコ 他※出演者他、公演詳細はイベリアHPにて(<http://www.iberia-j.com/eshopdo/refer/gid242.html>)
問合せ：03-3449-8454 イベリア

■エバ・ジェルバブエナ来日公演

日時：10月20日(火) プログラム「サント・イ・セーニャ」18:30開場 19:00開演/10月21日(水) プログラム「ジェルバブエナ」19:00開演
会場：Bunkamuraオーチャードホール(東京/渋谷)
料金：S席 ¥12,000 (S席2日間共通券 ¥22,000) A席 ¥10,000 B席 ¥8,000
出演：エバ・ジェルバブエナ 他
問合せ：03-3233-1933 カンパセーション

ファルーカHPで「ライブイベント情報の申込」受付中!(無料・先着順)
締め切り：2009年8月31日(月) 次号での掲載：2009年10月~12月の情報
メール info@flamenco-farruca.jp FAX 03-5213-5853
■掲載項目 ①ショータイトル(もしくは店名(教室名)+ライブ・発表会) ②日時 ③会場 ④料金 ⑤出演者 ⑥問い合わせ電話番号

●キャンペーン 他

■スタジオSARA「新人公演応援キャンペーン」

期間：~8月21日(金)
場所：スタジオSARA(東京/四谷三丁目)
料金：大スタジオ(9畳)時間帯・人数に関係なく、¥1,500/1h(新人公演出演者に限る。詳細は<http://www.sara-flamenco.com>)
問合せ：03-3341-7203 スタジオSARA

■スタジオ リリオブランコ レンタルスペース

期間：7月~9月の間、ファルーカをご覧になって予約された方は、1.5h以上のレンタルで30分サービス!
場所：スタジオ リリオブランコ(東京/中野)
内容：1h=¥2,000 1h以上~30min=¥1,000 クラス使用等は定期レンタル割引制度あり。詳しくはお問い合わせ下さい。
問合せ：090-2751-8098 リリオブランコ・担当岡本

■Monkey-Pod「Farruca de verano」読者特別割引メニュー

期間：7月1日(水)~9月30日(水)
場所：スペインバルMonkey-Pod(東京/中野)
内容：注文時「ファルーカを見た」で特別割引を実施。
例：グラスワイン ¥500→¥400・自家製サングリア ¥580→¥500・赤ワインボトル(カンタブー・ロホベン) ¥2600→¥2200・アンチョビ入りオリーブ ¥400→¥300など※パッケージセットも予約受付中
問合せ：03-3389-2939 モンキーパッド

■MILAGRO・フラメンコ衣装展示会

期間：7月18日(土)~7月20日(月) 11:00~19:00
場所：台東デザイナーズビレッジ・ショールーム(東京/新御徒町)
内容：フラメンコ衣装の展示・販売とオリジナルグッズ等の販売。詳細はHPにて<http://www.milagro-m.com>
問合せ：03-5926-4462 MILAGRO

『祝!ファルーカ 3周年 フィエスタ・デ・ファルーカ』

ファルーカ創刊3周年を記念して、フィエスタを開催!
フラメンコライブをはじめ、参加者みんなが楽しめるプログラムを企画しています。
飲んで、食べて、観て、踊って・・・みんなで大いに盛り上がりましょう!

■日時：10月4日(日) 14:00~16:30
■会場：アルハムプラ(東京/西日暮里)
■料金：参加費 ¥5,000(ドリンク・おいしいタパス付)

●みんなで踊ろう!セビジャーナス(すぐに踊れるセビジャーナス・レッスン有)
●豪華フラメンコライブ(B=大塚友美、正木清香、稲田進 C=大淵博光 G=石井奏碧)
その他、商品ゲットのチャンスありのゲームタイム、衣装やTシャツ、ペイネタ、ピアスなどの買い物コーナーなどなど。当日はベストドレッサー賞を設けてプレゼントも用意しているのでオシャレにキメて、皆さんふるってご参加下さい♪♪
ご予約・お問合せは/TEL.03-5213-5851(M2・南) dokusha@flamenco-farruca.jp

★「初めてのライブ体験・ご招待!」(抽選で5組10名様)★
生ライブ鑑賞が初めて!というヒト限定。2人1組の1人が初めてなら応募OKです!
(締め切り7月30日 応募はWEBサイトの応募フォームから)

Present! アンケートにお答えいただいた方に抽選でプレゼント! 『ワタシの妄想フラメンコ』



◆もっと情熱的に!
魅せるフラメンコ上達のポイント50
抽選で2名様
●締切2009年8月20日(木)



◆フラメンコの基礎・基本技より華麗に、美しく舞う方法
抽選で各3名様
●締切2009年8月20日(木)

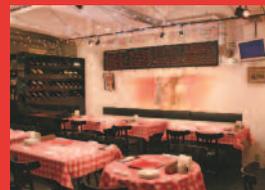
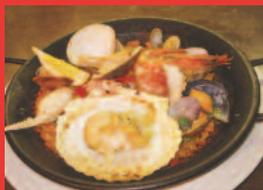
監修/鎌田真由美・佐藤浩希 石岡 美紀著
定価/1575円(税込) 定価/1890円(税込)
発行/メイツ出版 A5判/128ページ 発行/東邦出版 115ページ・DVD付(50分)
1テーマ・1見開き完結で詳しく解説 初心者にやさしい

◆映画『それでも恋するバルセロナ』非売品プレス用パンフレット(本誌8p)バルセロナ観光MAP付き 抽選で各1名様 ●締切2009年8月20日(木)

応募方法 ファルーカのホームページで受付中! プレゼントの発送をもって、発表にかえさせていただきます
<http://www.flamenco-farruca.jp>

本格スペイン料理と感動のフラメンコショー“ファミリア”

高田馬場



ファミリアでは、ただいま出演者を大募集中。今がチャンス! 電話またはメールにてご連絡を!

ショー/毎週水・木・金・土 1st 7:00pm 2st 9:00pm
ご予約/TEL 03-5155-6380 (Fax 同) 同
高田馬場駅早稲田出口徒歩1分・BIC BOX 向い側KIビル7F



<http://www.familia-spanish.jp/>
Lunch 11:00-15:00 Dinner 17:00-23:30
Mail info@familia-spanish.jp

ライブ情報全件公開中→<http://www.flamenco-farruca.jp/>→「ライブ・イベント情報」CLICK!!

誌面では掲載しきれなかったクルシージョ情報ほか、都内タブラオ、レストラン等のスケジュールをチェックできます。



●都内外エリア

■センチュリープラザNAKA・16thスペシャルイベント 「鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコライブ in NAKA」

日時: 6月21日(日) 15:00開演
会場: センチュリープラザNAKA (茨城/水戸市)
料金: ¥3,000
出演: B=鍵田真由美、佐藤浩希 Sax=近藤和彦
Per=大儀見元 G=柴田亮太郎 他
問合せ: 029-295-7777 センチュリープラザNAKA

■ロスレガロス「フラメンコ・ライブvol.8」

日時: 6月29日(月) 第1部17:30~(食事&ショー)・第2部20:15~(食事&ショー) ※1部ごと内容は異なる。
会場: スペイン料理LOS REGALOS (静岡/浜松市)
料金: ¥5,000 (コース料理、ショーチャージ込)
出演: G=石井奏碧 C=ダニエル・リコ B=影山奈緒子、小池朱美
問合せ: 053-489-5390 ロスレガロス

■Flamenco Sigro XXI vol.3 阿藤久子フラメンココンサート2009

日時: 7月3日(金) 18:30開場 19:00開演
会場: 神戸文化ホール・中ホール
日時: 7月4日(土) 17:30開場 18:00開演
会場: 大阪国際交流センター・大ホール
料金: ¥6,500
出演: マヌエル・ベタンソン、ファン・マヌエラ・スラ、ウーゴ・サンチェス、阿藤久子フラメンコ舞踊団 C=ラフィエル・デ・ウトレラ、インマクラダ・リベロ G=ミゲル・ペレス、ミゲロン
問合せ: 078-327-0560 阿藤久子フラメンコスタジオ

■フラメンコのタベ〜アンダルシアの風〜2009年度NPO法人和泉100人委員会フェスタ

日時: 7月4日(土) 18:30開場 19:00開演
会場: 和泉市コミュニティセンター (大阪/和泉市)
料金: ¥2,000 (前売¥1,500)
出演: B=ルイサ山内、ロサ吉川、植田あき、上西恵子
C=岡本進 G=ハイメ吉川 Per=朝本一也
問合せ: 0725-44-2030 和泉100人委員会

■!FLAMENCO VIVO!エル・カミーノ

日時: 7月28日(火) 18:30開場 19:00開演
会場: スペイン料理エル・カミーノ (静岡/浜松市)

料金: ¥5,500 (食事付・ショーチャージ込) ※要予約
出演: B=川端すみ子、倉崎由佳 C=小杉崇生 G=久保守
問合せ: 053-440-7057 エル・カミーノ

■栃木フラメンコ企画「フラメンコライブvol.1 [AM I]」

日時: 8月2日(日) 16:00開場 16:30開演
会場: ギャラリー悠日 (栃木/宇都宮市)
料金: ¥5,000 (前売¥4,500) ※2F特別席¥6,500 (限定10席・ドリンクサービス付)
出演: B=AMI、松丸百合 C=石塚隆充 G=片桐勝彦
問合せ: 090-1531-6580 栃木フラメンコ

■「華ひらく」岡田昌巳スペイン舞踊第12回研究生コンサート

日時: 8月29日(土) 18:00開演
会場: 芦屋ルナホール (兵庫/神戸市)
料金: ¥3,000
出演: B=関西地区研究生 G=土橋幸男、伊集院貞敏
C=岡本進、金沢賢二
問合せ: 090-2045-1481 ノグチ

■タブラオ ミ・ヴィダ「フラメンコライブ」

日時: 毎週金・土・日曜日(金・土/第1部19:00・第2部21:00 日/第1部18:30・第2部20:30)
会場: タブラオ ミ・ヴィダ (大阪/心齋橋)
料金: ショーチャージ¥3,500(オードブル、1ドリンク付)
出演: B=市川恵子、帝塚山スタジオ舞踊団 他 C=奥林秀晃、松林由美 他 G=土橋幸男、伊達ちづ子、今井晴夫 他
問合せ: 06-6211-0070 タブラオ ミ・ヴィダ

●6月~9月都内ショー・ライブ

■第10回Monkey-Pod「初夏フラメンコライブ」

日時: 7月5日(日) 18:00開場 19:00開演
会場: スペインバルMonkey-Pod (東京/中野)
料金: ショーチャージ¥1,500(タパス・ドリンク各¥500均一)
出演: Mamina、Nao C=清水玲子 G=尾川大輔
問合せ: 03-3389-2939 モンキーパッド (日中090-457-8903 OFC磯野)

■「スタジオ エラン・ヴィタール」スペシャルフラメンコショー

日時: 7月8日(水)・7月22日(水)・8月5日(水) 19:00開演
会場: エルフラメンコ (東京/新宿)
料金: ¥5,000 (タパス・1ドリンク付)
出演: B=スタジオ エラン・ヴィタール C=ミゲル・デ・パダ

ホス G=高橋紀博、栗原武啓 Vio=森川拓哉 Cajon=容昌
問合せ: 03-3315-1804 スタジオ エラン・ヴィタール

■グルーボ・ペパ フラメンコツアー2009~La hora de la verdad 真実の瞬間~

日時: 8月2日(日) 12:00開場 13:00開演
会場: エル・フラメンコ (東京/新宿)
日時: 8月22日(土) 17:30開場 18:00開演
会場: TAKUMIミュージアム・JR岐阜駅構内
料金: ¥5,500 (前売¥5,000)
出演: B=藤原美和、出水宏輝、松本名保子、田中奈緒 他 C=小川奈美 G=尾藤大介(8/2)、榎原池 Bass=木内健弘 G&C=田中光夫 Per=岡部わたる ルンペラ=チャック手塚(8/2)
問合せ: 072-877-6664 スタジオ・ペパ

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時: 8月27日(木) 第1部19:00 第2部21:00
会場: アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金: ショーチャージ¥600
出演: B=久保美也子、公家千彰 他 C=広重有加 G=西井つよし
問合せ: 03-3806-5017 アルハムブラ

■上飯洋子と5人の仲間によるライブ(仮題)

日時: 8月30日(日) 13:00開演予定
会場: アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金: ¥3,000予定
出演: B=上飯洋子、池谷香名子、小池朱美、大和田いづみ、時枝典子、坂井旗江 C=須田隆久 G=フェルミン・ケロル
問合せ: 03-6794-8075 EstudioAIRE

■石川まみフラメンコ教室第4回発表会

日時: 9月21日(月) 13:00開場 13:00開演
会場: エル・フラメンコ (東京/新宿)
料金: ¥3,500
出演: B=石川まみフラメンコ教室生徒、石川まみ
C=ナランヒータ・デ・トリアーナ、カンテ・デ・ナランヒータ生徒 G=今田央
問合せ: 090-4948-7694 石川田

■エルセロ「フラメンコライブ」

日時: 毎週月曜日 第1部19:00 第2部21:00
会場: EL CERRO DOS秋葉原店 (東京/秋葉原)
料金: チャージ無料 問合せ: 03-3837-4128 エルセロ
出演: 日により異なる(B=鴨下和美 他 G=今田央、栗原武啓 C=大橋範子、大淵博光)

ALHAMBRA

アルハムブラ
ALHAMBRA
SPANISH RESTAURANT & FLAMENCO
Since 1962

フラメンコ・ステージ
毎週 水・木・金・土
19:00 & 21:00
ショーチャージ ¥600

西日暮里駅 0分

●ご予約 03-3806-5017(店)
●募集係 090-7832-5404(永山)
HP <http://www.alhambra-spanish.com/>
E-mail yoyaku@alhambra-spanish.com

ALHAMBRA

毎週月曜 15:00~&
毎月第2日曜日に開催
カセビジャーナスを踊ろう!
ステージ貸出無料
♪ペーニャ・フラメンカ♪

ALHAMBRA

アルハムブラ出演者から
Message

REIKO YAMASHITA

舞台の広さが丁度良く、足の音がとても出る床なので、いつも気持ち良く踊れます。フラメンコを初めて見る方は、お店の雰囲気を感じるようですね。駅から近く、どの席からも舞台がよく見え、お料理もおいしいので、何度も足を運んでくれる方からも大好評です! (山下怜子)

みなさまのご来店
お待ちしております

ALHAMBRA

■次号Farruca Vol.15は2009年9月20日(日)発行予定です。

編集後記 ■「スペインからやってきたプレミアム・レモネード」というふれ込みの1モ・ナーダ。某フリーペーパーに載っていた広告が面白くて、フラメンコを習うスペイン人と日本人の違いもこんな感じかも?と思ってしまいました(恒) ※愛犬ももうすぐ13歳。足が弱くなり、歩き方もヨロヨロと心もとない。が、散歩中はメス犬が通ると、何気に身のこなしがシャキーン。う〜ん、生涯現役。見習いたと思う。(福) いやいよは夏。Tシャツや夏用のトートバッグが欲しくなります。サンダルも! 毎年のことなだけに、気分を盛り上げるって大事ですよ! (まつ) ※スペインのオビエドという美しい街に、なんとウティ・アレンの録音があるそうです。なんだか、違和感。。。でもスペイン舞台の新作はサイコですよ! (えみ)

フラメンコを楽しむ人のコミュニティペーパー

Farruca ファルカ Vol.14

発行日: 2009年6月20日
発行: 株式会社エムツーカンパニー
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-6-2
日本教育会館7F
TEL.03-5213-5851
FAX.03-5213-5853
mail/info@flamenco-farruca.jp

STAFF

Publisher&Product Manager
南千佳子
Editorial Staff
恒川彰子、福田ようこ
まつもとなお、加藤恵恵子
Design 荒井恵子、石井里佳
Cover Illustration 小針聡
Illustration
hacy、荒井恵子、石井里佳

フラメンコ商品輸入販売・旅行手配 OFC

サパトス ¥9500~
アバニコ ¥5000~
コルドベス ¥4800~
パリージョ ¥6500~ 他多数あり

個人・スタジオの方ご連絡下さい。
カタログ(無料)お送りします。

TEL & FAX 03(3319)7309
E-MAIL: ofces@ofc-es.com
<http://www.ofc-es.com>

※その他スペインワイン/オリーブ/生ハムオリーブオイルなども扱っております。

■広告募集中! メールまたは郵送で広告資料お送りします。info@flamenco-farruca.jpまでご連絡ください。

Farruca Select Shop

ファルーカ・セレクトショップ



ファルーカでお買物!

このページの商品はすべてウェブから購入出来ます。

お知らせ!

新着商品はウェブを要チェック! さらにお買い物しやすくなりました。

商品の詳細はぜひ <http://www.flamenco-farruca.jp/> をご覧ください。誌面で紹介しきれない商品も多数ございます。



マーメイドファルダ・
ピスタチオ水玉 **【限定1着!】**
¥19,000(税込)

サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品番号 14K 01
シューズ袋・乾燥剤袋付き

マーメイドファルダ・
ピンク水玉 **【限定1着!】**
¥19,000(税込)

サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品番号 14K 02
シューズ袋・乾燥剤袋付き

グレーの地にボランテの鮮やかな水玉が映える粋なファルダ。お揃いのシューズ袋(間仕切りあり)とセットで持てば、レッスンが待ち遠しい! 素材は伸縮性のあるポリエステル。同布の乾燥剤(日本製)付き。



マーメイドファルダ・
バックボランテ 黒 **【限定2着!】**

¥21,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品番号 14K 03

マーメイドファルダ・
バックボランテ
ワインレッド **【限定2着!】**

¥21,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品番号 14K 04

バックのボランテがエレガントなシルエットを作り出す。好きなトップスと組み合わせ、衣装としても活躍。素材はポリエステル。



マーメイドファルダ・
ストライプ **【限定2着!】**

¥17,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(M~L)
商品番号 14K 05

着心地の良いジャージー素材。街着にもなりそうなユニークな生地でレッスン気分を一新!



チャケタ・ブルー
¥24,000(税込)
サイズ/M~L

商品番号 CHM46

襟元、袖口のフリフリがキュート。
バステルピンク(CHM49)、モスグリーン(CHM53)、ベージュ(CHM29)もあります。



チャケタ・ツートーン
(イエロー+紫)

こちらの商品はお注文いただいてから約2ヶ月後の納品となります。

¥41,000(税込)
サイズ/M~L

商品番号 CHA1571

襟元、袖口のフリフリがキュート。ボリュームある2色のフリルが華やかです。
ライトブルー+ベージュ(CHA4929)、オレンジ+きみどり(CHA5152)もあります。



ホワイトローズ
ペイネタ

¥4,300(税込)

サイズ/左右14.5cm・天地19cm
アクリル製のホワイトビーズと真っ赤なスワロフスキー。同色のホワイトローズのビーズがかわいい。お揃いのイヤリングもあります。

商品番号 P011



ホワイトローズ
イヤリング(ピアス)

¥1,800(税込)

サイズ/全長7.5cm
アクリル製のホワイトビーズと真っ赤なスワロフスキー。同色のホワイトローズのビーズがかわいい。イヤリングとピアスのどちらかをお選びください。

商品番号 P012



ブラックローズ
ペイネタ

¥4,300(税込)

サイズ/左右14.5cm・天地19cm
アクリル製のブラックビーズと真っ赤なスワロフスキー。同色のブラックローズのビーズがフラメンコ度をUP。お揃いのイヤリングもあります。

商品番号 P013



ブラックローズ
イヤリング(ピアス)

¥1,800(税込)

サイズ/全長7.5cm
アクリル製のブラックビーズと真っ赤なスワロフスキー。同色のブラックローズのビーズがかわいい。イヤリングとピアスのどちらかをお選びください。

商品番号 P014



ニットワンピース
パープル **【限定1着!】**

¥35,000(税込)

サイズ/肩~すそ丈140センチ

商品番号 14C 02

ストレッチ素材でレオタードのようなびったりとした着心地。ファスナーなしで、着脱しやすいバツグンです。多少の直しは応相談。



ニットワンピース
ブラウン×水色

【限定1着!】

¥35,000(税込)

サイズ/肩~すそ丈144センチ

商品番号 14C 01

シーゾ・赤

¥9,200(税込)

サイズ/133センチ×55センチ、フレコ30センチ

商品番号 14C 08

赤と黒のフレコが全体の印象を引き締めます。真っ赤なアパニコとセットで!



アパニコA **【限定3本!】**

¥4,000(税込)

サイズ/31センチ

商品番号 14C 06

赤と黒の両面張り。持ち手に金具が付いているので特別価格でご提供です。



アパニコB

¥5,000(税込)

色/ピンク×黒、赤×赤

サイズ/31センチ

商品番号 14C 07

すかし模様が入った両面張りです。持ち手に金具が付いているので特別価格でご提供。



ブルサ パープル

¥23,000(税込)

サイズ/B100センチ、W80センチ

商品番号 14C 03

ブルサ ピンク

¥23,000(税込)

サイズ/B98センチ、W81センチ

商品番号 14C 04

黒レース仕上げの正統派衣装。お直し付きの価格です。



マーメイド
ファルダ・黒

¥16,000(税込)

サイズ/M、L(表参照)

商品番号 14C 05

ボランテが2段ついた華やかなマーメイドライン。素材はポリエステルニット。

サイズ	身長	体重
M	157~167cm	50~58kg
L	165~175cm	57~66kg

マヌエラ・カラスコ来日記念!

【DVD】マヌエラ・カラスコと5人の男達
Manuela Carrasco y cinco bailaroes
¥6,300→特別価格 ¥3,000(税込)
1999年日本公演ライブ版 101分
商品番号 D001

【DVD】マヌエラ・カラスコ/ラ・ライズ・デル・グリート
Manuela Carrasco/La Raiz del Grito
¥5,775→特別価格 ¥3,000(税込)
1996年9月セビージャ 76分
商品番号 D002

【DVD】マヌエラ・カラスコ オン・ステージ
Manuela Carrasco on stage
¥4,800→特別価格 ¥3,000(税込)
1984年初来日記念版 60分
商品番号 D003

●ご注文・お問い合わせはWEBサイト「ファルーカ・セレクトショップ」へ

●Eメール・FAXでも注文できます

<http://www.flamenco-farruca.jp/>

→「セレクトショップ」へ

E-mail: info@flamenco-farruca.jp Fax: 03(5213)5853

Step1

ご注文

●WEBサイトファルーカ・セレクトショップからご注文ください。

●Eメール、FAXでのご注文の場合の記入事項

①お名前 ⑧商品名と商品番号
②〒・住所 (サイズ、色、ピアスカイヤングか)
③電話番号 ⑨個数
④FAX番号 ⑩支払い(振り込み・代金引換)
⑤メールアドレス ⑪お届け希望(曜日・時間)

Step2

認証URL

●ご注文確認メールが届きます。メールにある「認証URL」を必ずクリックしてください。

Step3

ご注文確定

●在庫の有無、納品予定日、振り込みの場合は支払口座をお知らせします。

Step4

お支払

●お支払いは、振込みか代金引換をお選びください。振込みは前払い制となります。指定銀行口座にお振込みください。(送料、振込手数料、代引き手数料はお客負担とさせていただきます)

Step5

お届け

●お支払い完了後、約14日以内に商品を送付いたします。レオタード、ファルダ、ジャケツルなどの受注注商品は、お届けに2ヶ月弱かかる場合がございます。

私はひとり、静寂のうちなる声を聴く

エバ・ジェルバブエナ

10/20 TUE 19:00 Santo y Seña
サント・イ・セーニャ signs and wonders

静かなる夜更け 日常が光により どれだけ彩られていた事かと気づかされる
しかし 闇は私たちの知覚をより鋭敏にし 本来の五感を取り戻してくれる
そしてそれは 私たちが何者かを知る 新たな道しるべとなる
Eva Yerbabuena, 4 dancers, 8 musicians

10/21 WED 19:00 Yerbabuena
ジェルバブエナ

フラメンコは時を超える 決まりも限界もない優れた感情表現で
私の周りで渦巻く様々な音楽は 私の体を満たし 自由を与えてくれる
そして フラメンコは時間の中にも存在するという事を 私に教えてくれる
Eva Yerbabuena, 8 musicians

※やむを得ない事情により、出演者、演目が変更となる場合がございます。予めご了承下さい。
※開場は開演30分前 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

Bunkamura
オーチャードホール

エバ・ジェルバブエナ

Eva Yerbabuena

チケット発売 6/28(日)

全席指定 S席¥12,000 A席¥10,000 B席¥8,000 S席セット券¥22,000(セット券はチケットスペースのみでの取り扱い)

Bunkamuraチケットセンター 03-3477-9999 チケットぴあ 0570-02-9999【Pコード:395-244】

ローソンチケット 0570-084-003【Lコード:36033】 CNプレイガイド 0570-08-9999 イープラス <http://eplus.jp>

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 東京芸術劇場チケットサービス 03-5985-1707

予約・お問い合わせ チケットスペース 03-3234-9999 www.conversation.co.jp

Photo: Outumuro

